令和５年度シラバス

教　科	科　　目	単位数	履修学年・クラス
外国語	英語表現Ⅰ	1	３－Ａ

１．学習の到達目標

１．実際に英語でコミュニケーションをとるときに役立つ様々な英語の表現を学ぶ。
２．リスニング力を強化する。
３．授業を通じて、英語を使ってコミュニケーションをとることの楽しさ・おもしろさを体験する。
４．会話で使える英単語、熟語を覚えて、基礎学力の徹底を図る。
５．授業を通して、人権問題等を考える機会を持つ。

２．学習の計画

	学　習　内　容	学　習　の　ね　ら　い
１学期	Lesson11 はやぶさ２の挑戦（自然科学） Lesson12 不思議な絵（芸術） Lesson13 ヒエログリフ（外国語・ことば）	・日進月歩の自然科学をテーマに学ぶ　（動名詞） ・さまざまな分野の芸術作品をテーマに学ぶ（受動態） ・ヒエログリフ、ジェスチャーや点字など様々な形で用いられる言語をテーマに学ぶ（分詞：現在分詞 / 過去分詞）
２学期	Lesson 14 私たちの街にガォー（ご当地） Lesson 15 書道甲子園（活躍する高校生） Lesson 16 どれが一番？（地理） Lesson 17 限りある水（国際協力）	・日本各地特有のもの、ご当地ものをテーマに学ぶ（関係代名詞 that / who / which） ・活躍する高校生をテーマに学ぶ（関係代名詞 what、関係副詞　where / when / why） ・著名な建築物や地理・自然を取り上げ、その高さ、長さ、大きさなどを比較する中で比較級と最上級を学ぶ（比較級 / 最上級 / as … as ～） ・生活に不可欠な水の問題や世界の様々な援助活動を通して国際協力をテーマに学ぶ（不定詞）
３学期	Lesson 18 ピサの斜塔（世界遺産）	・観光地としても人気の高い世界遺産から、建造物や自然の地形などをテーマに学ぶ(仮定法過去)

３．評価方法・評価の観点

評 価 方 法	定期考査、提出物（プリント）、授業態度などの総合評価

評価の観点	関心・意欲・態度	表現の能力	理解の能力	知識・理解
評価の内容	コミュニケーションに関心を持ち、積極的にコミュニケーションを図ろうとする。	英語を用いて、自分の考えなどを話したり、書いたりできる。	英語を聞いたり、読んだりして話し手や聞き手の意向などを理解する。	英語の学習を通じて言葉とその背景にあるものの考え方や文化を理解し、知識を身につける。

４．使用教科書・副教材

使用教科書	SELECT　English Expression　Ⅰ　New Edition（三省堂）
副　教　材	Listening Pilot（東京書籍）